



牛川っ子だよ

牛川小学校
学校通信
NO.10
2022.2.14
～校長室より～

新型コロナウイルスが猛威をふるい続ける中、牛川小学校も学級閉鎖の措置をする学級が出ています。感染防止対策を講じても誰が感染するかわからない状況の中、感染された方のお気持ちを考えて、誹謗中傷は絶対にしないようにお互いに心がけ、あたたかな牛川小学校であり続けたいと願っています。学校でも、引き続き徹底した感染対策を講じながら教育活動をすすめてまいりたいと思います。メールやお手紙で情報提供をさせていただきますが、ご心配なことがございましたらご連絡いただければと思います。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

持久走大会 がんばりました



1月27日(木)、無観客ではありましたが、無事に持久走大会を行うことができました。

持久走が得意な子も苦手な子もそれぞれが自分の目標をもち、懸命に走り切る姿は輝いていました。「自分との闘い」・・・皆、次につながるよい経験となったと思います。



中学校からのメッセージ

2月2日(水)、青陵中学校の入学説明会の予定でしたが、新型コロナ感染拡大防止のために中止となりました。

そのかわりに、歓迎の気持ちを込めたメッセージビデオが青陵中学校から届きました。応援団の迫力ある映像に6年生は釘づけに。4月から始まる中学校生活への期待が膨らみました。



はじめてのオンライン授業参観

2月8日(火)、5時間目、「オンライン授業参観」を実施しました。初めての試みでしたので、授業の内容がわかりづらかったり、全員が平等に映らなかったり、と問題点もあったかと思いますが、学級の様子はお伝えできたのではないかと思います。ご家庭のご協力、ありがとうございました。今後、授業参観以外でも、オンラインで家庭と学校がやり取りする場面も出てくるかもしれません。タブレット端末のよりよい活用方法を模索していきますので、ご意見がございましたらお知らせください。



山本選手とリモートでつながった6年生

パラリンピック陸上選手・山本篤さんが、牛川小学校に来校して、講演と義足体験をしてくださるという計画があったのですが、これもコロナの影響でかなわぬ夢となりました。

しかし、リモートなら、ということで、三菱ケミカルさんから義足の仕組みや製造について説明していただき、そのあと、山本篤さんがサプライズ出演。走り幅跳びの選手としてがんばっていらっしゃる様子やお気持ちを競技の映像をまじえてお話をさせていただきました。終始食い入るように見ていた子どもたち。「メダルを見せてください」とお願いすると銅メダルを見せてくださいました。視覚障害者のために、振るとメダルによって違う音がすること、裏には点字があること等、新しい発見がありました。さらに、目標をもってがんばることの大切さを山本選手のお話から感じ取ることができたようです。実際に、三菱ケミカルの炭素繊維を使って製造された義足を触らせていただくことができました。また、後日、体験用の義足が届き、6年生全員が義足をつけて歩く貴重な体験をさせていただきました。



勇気を出して山本選手に質問



画面に映る山本選手と記念撮影



義足で歩く体験

コロナ禍での学校生活 工夫いろいろ

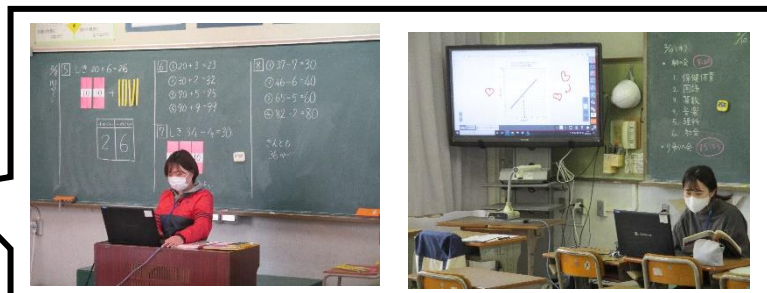


【1年生活科 昔遊びの会】

昔遊びの名人さんに、授業後、お越しいただき、お手玉やストロートンボ、缶ぽっくりなどの実演をさせていただきました。後日、その動画をお手本にして、子どもたちは、熱心に練習しました。

【オンライン授業】

学級閉鎖中の学級では、教室と家庭をつないだオンライン授業を実施。先生も子どももすいぶん慣れてきて、先生の発問に挙手をして指名されて答えるという教室の授業に近づいた授業も見られるようになってきました。



【理科の教師実験】

コロナ感染予防でグループ学習が禁止されているため、理科室でグループごとの実験ができません。また、理科室の構造上、教師実験を見せることも理科室では難しいということで、教室で教師実験を行い、手元をタブレットで撮影してテレビ画面に映す授業をしました。「もののあたままり方」の学習で卓上コンロを使うので、安全確保のため管理職も同席。鉄の棒のロウが溶けていく様子に「オーッ」と押し殺した歓声があがりました。

